

三菱財団社会福祉事業並びに研究助成応募要領

1. 助成の対象

①事業・研究の内容

- イ. 現行制度上、公の援助を受け難い、開拓的ないし実験的な社会福祉を目的とする民間の事業（原則として法人に限る）。
- ロ. 開拓的ないし実験的な社会福祉に関する科学的調査研究（個人・法人いずれも可）。

- 〈注〉 1 ここでの“開拓・実験性”とは、新たな視点に基づき展開される社会的意義のある事業ないし研究で、類似例への適用や普遍化の可能性につながるもの、等を想定しています。
内容上は特に具体性のあるものに限定されますが、福祉現場における、“地域性、個別性”の高い活動あるいは“実践的、草の根的”活動に基づくものも、具体的な成果が期待でき、他の地域等への発展・普及の可能性のあるものは、充分評価されます。
- 2 外部委託が著しく、研究者・事業者の主体性が損なわれるような研究・事業は、助成対象となりません。
 - 3 “調査”については、倫理、個人情報保護等の法規定や精神を十分に踏まえたものであることの説明が必要です。

②申込者の資格一般

- イ. 日本国内において事業ないし研究の継続的拠点を有するもの（国籍等は不問）。
- ロ. 営利目的の企業等並びにその関係者は対象外。
- ハ. 代表研究者及び主たる協同研究者は、本財団の同一年度の助成に複数応募することは出来ません。

2. 助成の概要

①助成金額

総額約 7 千万円を予定。1 件宛の金額は特に定めない。

②助成金使途

「開拓的・実験的事業ないし研究」を基軸とした下記資金。

- イ. 調査研究費
- ロ. 施設費（建設、設備）
- ハ. 施設以外の経費（職員研修費等を含む）

従って、単なる施設建設、設備・機器購入等のみを目的とした申込は対象外。

また、研究の実施者が所属する組織の間接経費・一般管理費等も助成の対象外となりますのでご留意下さい。

③助成期間

助成決定から1年を原則としますが、事情により2年間にわたる使用も認められます。
(2ヵ年度分の助成申込を一括査定し、助成金は2ヵ年で使用されることとなります。)

④選考協力等

所定の申込書、資料に加え、更に詳しい書類等の提出をお願いしたり、面接、現地訪問等させて頂く事があります。また、面接等の際に修正意見等を申し上げることがありますので、お含みおき下さい。

⑤助成決定時の義務・条件

- イ. 選考の結果、助成対象者となられた場合は、財団所定の「助成承諾書」を別途提出頂き、これにより事業・研究の経過あるいは完了報告、収支会計報告、その他使途変更事前相談手続等の義務を負って頂く事になります。
- ロ. 事業・研究の経過・完了報告については、その一般公開についての同意をお願い致します。
- ハ. 助成金贈呈式を平成24年9月に予定しております。贈呈式には助成決定者御本人にご出席頂くこととなります。やむを得ぬ場合は代理出席を認めるケースもあります。

3. 選考方法・結果通知等

①選考方法

財団委嘱の下記委員からなる選考委員会において慎重審議の上、その答申案に基づき、平成24年6月開催予定の財団理事会において正式決定されます。

(選考委員)

大塚	義治(委員長)	中村	耕三
上野谷	加代子	三島	卓穂
小林	和弘	中島	正治(敬称略)

(専門委員)

助成申込の内容によっては適宜専門委員を委嘱します。

②結果通知等

- イ. 結果は決定後直ちに申込者各位宛に書面で通知されます。なお「助成決定者一覧」は、本財団インターネットホームページ上に掲載するほか各種福祉関係広報資料(福祉新聞・社協ニュース等)にも掲載を依頼致します。
- ロ. 採否の理由についてのご照会には回答いたしかねますのでご了承下さい。

4. 応募期間

平成23年12月19日(月)～平成24年1月16日(月)

(期間内に必着のこと)

5. 応募方法

①「助成申込書」の作成

イ. “申込書の内容・書式”は、本財団インターネットホームページ上にて、“助成概要”、“助成応募要領”等共々、12月上旬以降、平成24年度分を掲載致しますので、これをご参照下さい。

[ホームページアドレス]

<http://www.mitsubishi-zaidan.jp>

ロ. “申込書用紙”は原則として、このインターネットホームページにて、Microsoft Word 書式、PDF 書式で示してあるものをダウンロードの上ご使用下さい。

上記の方法に依らない場合は、財団事務局宛「宛先記入済の返信用角2 (A4 サイズ) 封筒に140円切手貼付」の上、郵送のご請求があれば用紙等お送り致します。

ハ. 文字数に制限がある項目以外に入力文字制限はありませんが、印刷時に表示されないことがあります。必ず印刷プレビューもしくは印刷物で確認して下さい。

ニ. 申込書用紙に直接記入される場合は、黒インク又は黒ボールペンを使用し、楷書で明瞭に記入して下さい。

②記入上のご留意点

イ. お申込の分野を、次の17項目(A~Q)の中から3つ以内で選び、助成申込書1頁目の該当番号記入欄へ表示して下さい。

- | | |
|----------|-----------|
| A 乳児 | I 地域・在宅支援 |
| B 児童・青少年 | J 世代間交流 |
| C 高齢者 | K 貧困・格差 |
| D 身体障害 | L 差別・排除 |
| E 知的障害 | M ジェンダー |
| F 精神障害 | N アディクション |
| G 発達障害 | O 国際協力 |
| H 親子・家族 | P 災害復旧・防災 |
| | Q その他 |

ロ. 申込者が「NPO (特定非営利活動法人)」の場合のみ、次の17項目(①~⑰)の中からも該当項目を選び、助成申込書1頁目の該当番号記入欄へ表示して下さい。

(複数記入可)

- ① 保健、医療又は福祉の増進を図る活動
- ② 社会教育の推進を図る活動
- ③ まちづくりの推進を図る活動
- ④ 文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
- ⑤ 環境の保全を図る活動
- ⑥ 災害救援活動
- ⑦ 地域安全活動

- ⑧ 人権の擁護又は平和の推進を図る活動
- ⑨ 国際協力の活動
- ⑩ 男女共同参画社会の形成の推進を図る活動
- ⑪ 子どもの健全育成を図る活動
- ⑫ 情報化社会の発展を図る活動
- ⑬ 科学技術の振興を図る活動
- ⑭ 経済活動の活性化を図る活動
- ⑮ 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動
- ⑯ 消費者の保護を図る活動
- ⑰ 前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動

ハ. 研究申込の場合、代表研究者が大学・研究所・法人等の組織に所属される場合は、当該組織の所属機関の「長」^(注) から本件研究助成申込についてのご承認印を押捺頂いた上、ご送付下さい（申込書末尾書式の通り）。

又、他機関に所属する協同研究者の参加が必要な場合も、主要な協同研究者については、その協同研究者の所属機関の「長」の了承を得ておいて下さい。（後日、書面にて確認させて頂くことがあります）。

（注）例えば、大学院研究科長、学部長、研究所長等、直属の所属機関長。

③申込書類の提出と受付の確認

イ. 「助成申込書」の提出は、送付によります。なお、FAX あるいはホームページ上での受付、E-mail での申込受付は致しません。

ロ. 申込書類の送付（*印のものは必ず送付願います）

- ・*申込書正本 1部
- ・*申込書副本 7部

正本、副本ともに片面印刷（コピー）、左肩上で各ホチキス留めして下さい。

- ・*法人・団体申込の場合は、定款・寄附行為等、役員名簿、資産負債の状況、活動状況がわかる案内書等を正本に添付して下さい。
- ・*応募受付番号連絡用官製ハガキ1枚（申込書類受付確認用）
応募受付連絡先の住所・氏名記入済みで裏面が白紙のもの
- ・*採否結果連絡用として、連絡先住所・氏名記入済みの宛名シール1枚
（定型封筒サイズ）

所属機関でまとめて送付され、機関宛に受付確認を希望される場合は上記送付物の他に

- ・80円切手貼付の同所属機関宛住所・連絡先ご記入済みの返信用封筒
- ・申込者氏名一覧表（受付番号欄つき）

を同封して下さい。

ハ. ご提出いただいた申請書、添付資料等は返却いたしかねますので、あらかじめご了承下さい。

6. 個人情報取扱いについて

- ①個人情報は原則として利用目的の範囲内で、かつ業務遂行上必要な限度内で利用致しません。
- ②法令等の定める場合を除き、事前に本人の同意を得ることなく個人情報を第三者に提供致しません。

【申込書提出先】

公益財団法人 三 菱 財 団 事務局
〒100-0005 東京都千代田区丸の内2丁目3番1号（三菱商事ビル21階）
Tel. 東京（03）3214-5754
Fax. 東京（03）3215-7168

追記 参考資料として、本財団第40回以降（過去3年度）の助成先一覧を添付します。応募件数と同金額は以下の通りです。

平成21年度204件566百万円、同22年度383件1,190百万円、同23年度180件478百万円
以 上

平成23年12月

公益財団法人 三 菱 財 団

第40回（平成21年度）三菱財団社会福祉助成先一覧

番号	所在地	代表研究者	研究題目	助成金額
1	大阪府	大阪電気通信大学医療福祉工学部 教授 赤 滝 久 美	筋音図法を活用した重症心身障害児の横隔膜の機能評価－呼吸機能の改善と生活機能の向上を目指して－	3,200,000円
2	東京都	N T T 東日本関東病院 部長 秋 山 剛	復職うつ病者の神経心理機能の障害およびその回復過程に関する検討	6,000,000円
3	埼玉県	共栄学園短期大学 教授 石 田 治 雄	小児医療における医師および医療関連職種と保育士の連携のあり方に関する研究	1,500,000円
4	東京都	財団法人全日本聾唖連盟 理事長 石 野 富志 三郎	聴覚障害者の情報発信技術の研鑽事業	2,700,000円
5	愛知県	名古屋大学大学院医学系研究科 博士課程 宇 野 洋 太	児童精神医学的診断および評価に関する技法の研究および開発	1,400,000円
6	香川県	香川大学教育学部 教授 繪 内 利 啓	発達障害児を対象とした心理学的アセスメントの教育実践における効果的な活用に関する基礎的研究	1,200,000円
7	東京都	財団法人東京都医学研究機構 東京都精神医学総合研究所 研究員 大 谷 保 和	薬物再使用リスク評価尺度を用いた医療・法務・研究の連携体制構築に関する研究	3,300,000円
8	東京都	財団法人アジア福祉教育財団 難民事業本部 カウンセラー 小 川 晃	在日外国人のメンタルヘルスの問題への精神保健専門家の支援状況についての調査	3,000,000円
9	愛知県	特定非営利活動法人 HEART TO HEART 理事長 尾 之 内 直 美	認知症地域見守り“あったか”支援システム－「地域認知症買い物セーフティーネット」普及事業－	1,500,000円
10	京都府	同志社女子大学現代社会学部 教授 笠 間 浩 幸	学生参加による移動型プレイパークの開設を通じた地域子育てコミュニティ創造の試み	1,200,000円
11	栃木県	国際医療福祉大学医療福祉学部 准教授 加 藤 尚 子	医療福祉施設職員のための「ケアのマネー」の構築と教育体制の確立	800,000円
12	東京都	東京医科歯科大学大学院 保健衛生学研究科 博士課程 河 村 秋	乳幼児期の社会心理的問題の早期発見、援助のために－ITSEA日本版ならびに日本簡易版の開発－	1,200,000円
13	北海道	札幌医科大学保健医療学部 准教授 後 藤 葉 子	家庭復帰した身体障害者に対する家庭内での役割獲得支援法の構築	800,000円
14	東京都	N P O 法人アジア太平洋地域 アクション研究所 理事長 近 藤 恒 夫	薬物を使用する若年層へのアウトリーチ事業	2,000,000円

（代表研究者50音順、以下同じ。）

番号	所在地	代表研究者	研究題目	助成金額
15	神奈川県	慶應義塾大学看護医療学部 教授 さいき 戈木クレイグヒル しばこ 滋子	小児がんの闘病が子どもの成長につながることをめざした環境の構築	2,850,000円
16	京都府	同志社女子大学現代社会学部 准教授 さい 才 とう 藤 ちづ 千津子	小児がん患児と家族の「こころのケア」の基礎研究と応用プログラムの開発	3,500,000円
17	大阪府	日本アルコール関連問題 ソーシャルワーカー協会 会長 さい 佐 こと 古 恵 利子	アルコール関連問題に関わる援助者へのスーパーバイザー養成プログラム・中級・上級研修事業	5,500,000円
18	東京都	NPO法人東京英語いのちの電話 クリニカル・ ディレクター リンダ・セムリッツ	児童虐待防止プログラム	750,000円
19	東京都	国立精神・神経センター 精神保健研究所 研究員 しょう 庄 じま 島 さい 幸子	思春期性同一性障害者における性別違和感と自殺念慮との関連について	2,000,000円
20	神奈川県	NPO法人 神奈川県視覚障害者福祉協会 理事長 すす 鈴 きた 木 孝 けい 幸	高齢者・障害者等「安全・簡単・おいしいクッキングレシピ」作成事業	2,000,000円
21	東京都	明治大学経営学部 教授 つか 塚 もと 本 いち 一 郎	社会的企業による条件不利者の就労支援モデルの開発・普及と社会基盤整備	1,500,000円
22	兵庫県	神戸学院大学 総合リハビリテーション学部 教授 なか 中 がわ 川 あき 昭 夫	デジタルカメラをバリアフリー化する音声認識シャッターの開発	1,400,000円
23	東京都	特定非営利活動法人難民支援協会 代表理事 なか 中 むら 村 よし 義 幸	首都圏近郊に集住する難民の福祉アクセスへの向上を図る事業	2,700,000円
24	東京都	東京大学 医学教育国際協力研究センター 講師 にし 錦 ごり 織 ひろし 宏	模擬患者養成に組み込んだ、一般市民へのヘルスリテラシー教育プログラムの開発と評価に関する研究	4,000,000円
25	福岡県	九州女子大学家政学部 准教授 はま 濱 さき 寄 とも 朋 子	わが国における医師の説明義務と説明態様に関する検討	700,000円
26	栃木県	獨協医科大学法医学講座 准教授 ひと 一 すぎ 杉 まさ 正 ひと 仁	若年者のサイバー自殺に対する効果的予防策の実践	800,000円
27	栃木県	国際医療福祉大学医療福祉学部 講師 ふく 福 い 井 やす 康 え 江	精神障害の家族相談体制整備に向けての研究	800,000円
28	愛知県	名古屋市立大学大学院 芸術工学研究科 准教授 ふじ 藤 い 井 なお 尚 子	入院患者が着用する脱着容易な病衣の調査研究および開発	1,600,000円
29	兵庫県	兵庫医療大学看護学部 助教 ふじ 藤 むら 村 かず 一 み 美	医療・介護現場における看護・介護従事者への暴力の実態とその関連要因の検討ー患者・利用者および看護・介護従事者の安全確立に向けてー	1,500,000円

番号	所在地	代表研究者	研究題目	助成金額
30	東京都	首都大学東京都市環境学部 教授 星 旦 二	高齢者の趣味活動と社会参画が健康長寿に及ぼす介入効果追跡研究	2,000,000円
31	京都府	京都工芸繊維大学 総合プロセス研究センター 特任准教授 増 澤 高 志	既存の電動車椅子の汎用安全装置の開発に関する研究	3,300,000円
32	群馬県	藤岡市立鬼石小学校 教諭 町 田 一 男	知的障害児の放課後活動における運動量調査についての研究	1,000,000円
33	愛知県	東京福祉大学教育学部 教授 松 浦 直 己	少年非行化の要因（心理的・社会文化的・医学的）における日韓比較	2,000,000円
34	北海道	さっぽろ子どもの聞こえ相談ネットワークを作る会 会長 三 浦 哲	難聴児の早期発見、早期に適切な治療・療育を行うための医療・教育・療育機関の連携を目指すネットワーク構築	2,400,000円
35	埼玉県	国立保健医療科学院 部長 三 浦 宏 子	介護・福祉施設における口腔ケアシステムの構築	2,000,000円
36	大阪府	近畿大学理工学部 教授 三 星 昭 宏	車いすドライバーの運転特性を考慮した運転補助装置と座席に関する研究	1,800,000円
37	東京都	早稲田大学大学院 日本語教育研究科 教授 宮 崎 里 司	地域日本語教育支援事業（日本語教室設置運営）	1,400,000円
38	神奈川県	社会福祉法人杜の会 理事長 師 康 晴	子どもの権利条約の視点から社会的養護の主流を里親（郷親）に移行する研究と実践ー日本に里親制度を根付かせるにはどうしたらよいかー	3,000,000円
39	東京都	結核予防会結核研究所 研究員 野 内 ジンタナ	住民主体の結核治療のための患者主導アドボカシー（戦略的普及啓発活動）の研究開発ータイにおける試行と国際的ネットワークの構築ー	2,200,000円
40	愛媛県	特定非営利活動法人 みんなのICT 理事長 矢 野 佳 子	特別支援学校における発達障害児の日常生活支援ツール利活用プロジェクト	2,500,000円
41	神奈川県	慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 教授 山 中 俊 治	美しいスポーツ義足	5,000,000円
合 計				41 件 90,000,000円

第41回（平成22年度）三菱財団社会福祉助成先一覧

番号	所在地	名 称	使 途	金 額
1	大阪府	大阪工業大学工学部 教授 赤 澤 堅 造	脳神経系の障害者が演奏し、共に楽しむ新しいバリアフリー電子楽器の開発	3,500,000円
2	東京都	特定非営利活動法人 電子メディアと知識の箱デジコム 理事長 新 井 千 晶	思春期の精神不安を背景としたネット依存の研究とインターネット犯罪回避プログラム	2,000,000円
3	愛知県	愛知教育大学養護教育講座 講師 五十嵐 哲 也	保健室登校児童生徒の教室復帰にはどのような援助が有効か？－児童生徒の状態像と学校環境に応じた支援策の特定－	800,000円
4	三重県	三重大学医学部附属病院 部長 内 田 恵 一	小児慢性疾患に対する在宅医療支援システムネットワークの構築	2,000,000円
5	千葉県	NPO法人地域精神保健福祉機構 代表理事 大 嶋 巖	変革期における精神障害者福祉サービスの現状把握と発展可能性に関する調査研究	3,200,000円
6	大阪府	人工呼吸器をつけた子の親の会 (バクバクの会) 会長 大 塚 孝 司	地域で暮らすための医療的ケア研修事業	4,500,000円
7	大阪府	特定非営利活動法人 国際交流の会とよなか 理事長 葛 西 芙 紗	ネパール・シンズリ地域におけるリプロダクティブ・ヘルス（性と生殖に関する健康）推進のための現地NGOとの協働プロジェクト	2,000,000円
8	広島県	特定非営利活動法人ウイングかべ 理事長 勝 岡 勝 也	インクルーシブ社会の形成に向けた協働に関する実践・研究事業	2,100,000円
9	大阪府	特定非営利活動法人 視聴覚二重障害者福祉センターすまいる 理事長 かど 川 伸 一 郎	盲ろう者をはじめとしたユーザーフレンドリーな統合型ユニバーサルソフトウェアの研究・開発	2,600,000円
10	大阪府	関西大学人間健康学部 助教 金 子 絵 里 乃	ソーシャルワーカーのグリーンケア・実践モデルの構築	1,000,000円
11	東京都	社会福祉法人 聴力障害者情報文化センター 理事長 かね だ 一 郎	聞こえない親が聞こえる子を育てるための子育て支援DVD作成事業	3,500,000円
12	東京都	特定非営利活動法人 緩和ケアサポートグループ 理事長 かわ 河 正 子	在宅療養者と家族に開かれた相談・くつろぎの場の創生	1,800,000円
13	京都府	同志社大学社会学部 教授 木 原 かつ 活 信	大学における自殺予防教育プログラム開発に関する研究	2,200,000円
14	東京都	東京大学大学院医学系研究科 研究生 木 村 美 也 子	障害児とそのきょうだい児養育における親の困難とニーズ、及び親の困難への対処資源に関する研究	1,200,000円

（代表研究者50音順、以下同じ。）

番号	所在地	名 称	使 途	金 額
15	山梨県	山梨大学大学院医学工学総合研究部 准教授 小 谷 信 司	肢体不自由者のための視線入力によるコミュニケーション装置の研究と開発、評価	2,300,000円
16	埼玉県	特定非営利活動法人 日本点字技能師協会 理事長 小 山 光 廣	盲学校小学部理科の点字教科書を理解するための研修会	800,000円
17	東京都	財団法人家族計画国際協力財団 理事長 小 近 やす 泰 お 男	妊産婦の健康増進に有効な情報伝達手法に関する調査研究（ミャンマーを事例として）	1,500,000円
18	東京都	慶應義塾大学医学部 講師 齋 藤 康 一 郎	個々の喉摘者にとって最適な術後代用音声の選択とリハビリテーション	800,000円
19	兵庫県	姫路獨協大学医療保健学部 教授 酒 井 良 忠	マット型圧感知センサーを用いた歩行解析による歩行年齢算出法の開発と転倒リスク予測	1,500,000円
20	東京都	大妻女子大学社会情報学部 准教授 柴 田 邦 お み 臣	「介護職にやさしく、利用者に楽しい」介護福祉情報システムの実験的構築	1,300,000円
21	青森県	青森大学社会学部 教授 澁 谷 泰 秀	高齢者犯罪を防止するための再帰属訓練プログラムの開発・研究	1,800,000円
22	大阪府	大阪市立大学都市研究プラザ 准教授 全 泓 奎	社会的不利地域の地域再生に向けた支援モデル開発に関する研究－日韓の社会的不利地域を対象として－	1,200,000円
23	愛知県	特定非営利活動法人 外国人医療センター 理事長 杉 浦 ひろし 裕	NPO法人による無料健康相談会から見える在日外国人支援に必要な要素についての研究	1,000,000円
24	東京都	社会福祉法人桜雲会 理事長 高 橋 昌 巳	盲ろう者用電話、ヘレンケラーホンの開発と普及に関する事業	4,000,000円
25	東京都	特定非営利活動法人 日本高齢者虐待防止センター 理事長 田 中 荘 司	養護者による高齢者虐待の事例検討と従事者による高齢者虐待に関する現任研修を情報通信技術を用いて行う方法の研究	3,300,000円
26	東京都	日本社会事業大学社会福祉学部 准教授 田 村 眞 ひろ 広	高校卒業者のライフコースにみる福祉就労の継続・展開・離脱に関する研究	800,000円
27	東京都	国立健康・栄養研究所栄養教育プログラムプロジェクトリーダー 手 嶋 と 志 こ 子	介護福祉施設における高齢者の食介護のための摂食機能測定スケールの開発	1,000,000円
28	東京都	財団法人ダイヤ高齢社会研究財団 理事長 富 澤 りゅう 龍 いち 一	介護における事故・ヒヤリハットの再発防止を支援するシステムに関する研究	3,500,000円
29	宮城県	宮城県特別支援教育センター 主幹 中 村 よし 好 のり 則	聴覚障害児童生徒の数学的な見方・考え方・態度に関する調査研究	1,500,000円

番号	所在地	名 称	使 途	金 額	
30	東京都	首都大学東京人間健康科学研究科 准教授 樋 口 貴 広	周辺視野欠損者の安全な歩行支援に関する実験的検討：残存視覚機能を有効活用する視線方略とは	1,100,000円	
31	岡山県	社会福祉法人同仁会 理事長 福 田 範 二	農業（雑穀）と福祉の融合によるユニバーサルデザイン支援事業	3,500,000円	
32	愛知県	日本福祉大学障害学生支援センター センター長 藤 井 克 美	様々な障害学生とともに学ぶ授業支援ツールの開発－情報技術を導入した支援の活用と評価－	1,300,000円	
33	埼玉県	特定非営利活動法人ほっとポット 代表理事 藤 田 孝 典	貧困を背景とした犯罪をなくすための緊急一時シェルター事業－居宅生活安定にむけた社会福祉士によるコーディネート支援－	2,600,000円	
34	広島県	県立広島大学保健福祉学部 講師 坊 岡 峰 子	拡大代替コミュニケーションの活用に向けた評価方法の開発と実践的検証	2,600,000円	
35	東京都	NPO法人PandA-J 代表 堀 江 まゆみ	触法アスペルガー症候群の支援と矯正に向けた福祉・メディア・司法のあり方の研究－基礎調査およびイギリス自閉症協会触法支援に関する啓発研修を通して－	3,800,000円	
36	長野県	社会福祉法人日本聴導犬協会 会長 増 田 美 恵 子	「当事者」による「当事者」のための「聴導犬希望者にわかりやすい視覚的広報ツール整備事業」	2,300,000円	
37	大阪府	大阪市立大学大学院工学研究科 教授 南 繁 行	市販の電動車いすに取り付ける衝突自動回避システムの開発	3,000,000円	
38	京都府	京都大学大学院理学研究科 教授 額 重 慎	バリアフリー天文科学絵本の開発・調査研究	2,600,000円	
39	東京都	東京大学大学院医学系研究科 講師 宮 本 有 紀	日本版IPS(Intentional Peer Support)の開発と評価－サービス利用者と援助者の新たな関係－	1,200,000円	
40	東京都	国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 部長 山 田 光 彦	内科外来を受診する高齢患者におけるうつ病の自然経過についての観察研究	1,800,000円	
41	神奈川県	慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科 教授 山 中 俊 治	美しいスポーツ用義足	3,500,000円	
42	東京都	東京大学大学院医学系研究科 特任助教 吉 江 悟	病院患者相談窓口が果たす機能の実態とあり方に関する調査研究－患者と病院・制度の間に立つ者として－	2,000,000円	
合 計				42件	90,000,000円

第42回（平成23年度）三菱財団社会福祉助成先一覧

番号	所在地	名 称	使 途	金 額
1	島根県	社会福祉法人桑友 理事 青 山 貴 彦	障害者就業・生活支援センターにおける相談支援（インテーク・アセスメント・プランニング）に関する実践マニュアルの研究開発	1,200,000円
2	大分県	大分県立国東高等学校 教諭 浅 野 昌 子	高校生による「元気な町づくり」プロジェクト「食」と「歌」を活用した異世代（幼児・小中学生・高齢者・地域の方々）を繋ぐ交流活動	2,400,000円
3	京都府	京都工芸繊維大学 総合プロセス研究センター 特任准教授 池 田 宏 史	自動車運転時に使用する車いす使用者のための体幹保持装置の開発	2,500,000円
4	福井県	福井大学大学院教育学研究科 教授 石井 バークマン あさこ 麻子	盲重複障害者施設における高齢期支援に関する研究	2,300,000円
5	広島県	広島市立大学国際学部 講師 岩 田 一 成	EPA外国人看護師候補者に対する国家試験対策のための基礎研究	800,000円
6	東京都	特定非営利活動法人日本地域福祉研究所 理事長 大 橋 謙 策	独居高齢者へのアウトリーチによる予防的支援についてのコミュニティソーシャルワークのスキル開発	1,600,000円
7	東京都	公益財団法人東京YWCA 代表理事 川 戸 れい子	DV被害者の支援者のバーンアウト対策に対する有効なプログラムの開発・実施事業	4,000,000円
8	東京都	首都大学東京大学院 システムデザイン研究科 教授 串 山 久美子	触って楽しいインタラクティブな触聴覚体験型教材の開発	2,400,000円
9	東京都	「エクセレントNPO」をめざそう 市民会議 共同代表 國 松 たか じ次	非営利組織の評価基準の普及事業－非営利セクターの信頼性向上のために－	2,200,000円
10	千葉県	淑徳大学総合福祉学部 准教授 黒 田 美 保	発達障害への一般生徒の理解を促進するための基礎的研究	1,100,000円
11	京都府	佛教大学福祉教育開発センター 講師 後 藤 ゆき 功	地域における災害時要援護者支援の仕組み構築に関する研究	1,600,000円
12	東京都	日本社会事業大学社会福祉学部 教授 斉 藤 くるみ	ろう・難聴の高校生の進学支援－高校生と親・教師・大学教員・学生ボランティア・塾講師・ソーシャルワーカーをつなぐe-ポートフォリオの開発を通して	3,600,000円
13	千葉県	帝京平成大学地域医療学部 講師 斉 藤 こと 子	在宅や福祉施設における容易で簡便な歩行能力推定方法の研究	1,000,000円

（代表研究者50音順、以下同じ。）

番号	所在地	名 称	使 途	金 額
14	岩手県	岩手県立大学社会福祉学部 准教授 咲間 まり子	国際結婚における母方母語と文化の継承における実践的検証ー岩手県における在日外国人の動向を通してー	1,000,000円
15	東京都	東京慈恵会医科大学医学部 助教 笹井 やす靖 子	在宅介護における家族介護者の健康問題とQOLの実態ー生理・生化学的および医療経済的指標を用いた介護者の無償ケアの評価ー	2,200,000円
16	東京都	東京都健康長寿医療センター研究所 研究員 しま だ ち 穂	高齢者施設における看取りケアの量と質の拡充に向けた実践的研究	1,600,000円
17	石川県	金沢大学医薬保健研究域 教授 清 水 順 市	視覚障害者の生体能力を生かした白杖の開発と実証的検討	2,200,000円
18	茨城県	筑波大学大学院システム情報工学研究科 教授 鈴 木 つとむ 勉	高齢者の購買難民化リスクに対する商業施設の適正な配置構造に関する研究	1,500,000円
19	福岡県	特定非営利活動法人 サイエンス・アクセシビリティ・ネット 代表理事 鈴 木 昌 和	視覚障害がある生徒たちのための「科学ヘジャンプ・サマーキャンプ」	2,200,000円
20	沖縄県	一般社団法人K u k u r u 代表理事 鈴 木 めぐみ 恵	医療的ケアが必要な子どもの在宅生活を支える、出張型レスパイトサービスの構築	2,300,000円
21	東京都	東京都立六本木高等学校 副校長 ち 葉 勝 吾	若者の自立支援方法の分類とその効果に関する実証研究	1,100,000円
22	千葉県	東京電機大学先端工学研究所 助教 豊 村 あきら 暁	吃音（どもり）の欧米型流暢性促進プログラムの日本語話者への導入の試み	3,100,000円
23	大阪府	大阪府立大学大学院工学研究科 助教 中 川 智 ひろ 皓	高齢者向けパーソナルモビリティの運転アシストシステムの開発	1,600,000円
24	東京都	東京大学大学院総合文化研究科 教授 中 沢 きみ 公 たか 孝	ノルディックウォークが高齢者および歩行障害者の歩容改善に与える効果	2,400,000円
25	大阪府	特定非営利活動法人 福祉ワーカーズ泉ヶ丘ホープ 事務局長 中 村 よし 義 や 哉	高齢化・「オールドタウン」化するニュータウン地区における、住宅の協同化を核とした、近隣住区のケア型再生の試みに関する調査研究	800,000円
26	東京都	特定非営利活動法人難民支援協会 代表理事 中 村 よし 義 ゆき 幸	在日難民を対象とした収容代替措置のための総合支援体制の整備/構築	2,500,000円
27	大阪府	大阪府立大学看護学部 教授 なら ぎ の ひろ み 美 榎 木 野 裕	被虐待児に対する環境療法的アプローチによるケアモデルの構築	1,200,000円

番号	所在地	名 称	使 途	金 額
28	京都府	京都大学大学院医学研究科 准教授 ぬま べ ひろ なお直 沼 部 博	日本における先天異常症候群関連の疾病情報ならびに患者会情報の収集と公開	2,700,000円
29	愛知県	名古屋市立大学大学院芸術工学研究科 准教授 はら だ まさ ゆき幸 原 田 昌	視覚障害者の一人歩行のための感覚・知覚情報を盛り込んだ触地図本の開発	1,200,000円
30	東京都	特定非営利活動法人WEL'S新木場 理事長 はる た ふみ お夫 春 田 文	企業内授産施設運営の実践研究と普及啓発事業	1,100,000円
31	茨城県	筑波技術大学産業技術学部 教授 ひら が る み美 平 賀 瑠	聴覚障害者の音楽聴取についての基礎的研究	1,100,000円
32	東京都	社会福祉法人東京都社会福祉協議会 会長 ふる かわ てい じ ろう 古 川 貞 二 郎	第20回全国ボランティアフェスティバル「国際シンポジウム」の開催及び「企画展示」の実施、「啓発パンフレット」及び「報告書」の作成による啓発	2,000,000円
33	神奈川県	点字学習を支援する会 会長 みち むら しず え江 道 村 静	『視覚障害者の漢字学習（中学校編）』冊子作成ならびに普及	4,000,000円
34	北海道	北海道大学大学院医学研究科 客員研究員 やぎゆ う かず より自 柳 生 一	読字書字障害児の体系的教育支援法の開発：脳機能検査を用いて	1,800,000円
35	京都府	立命館大学産業社会学部 教授 やま もと こう へい平 山 本 耕	ひきこもる若者を対象とするピアアウトリーチ支援者養成に関する研究	3,700,000円
合 計			35件	70,000,000円